

大五建設社内報

平成30年2月26日発行

～第45号～

編集：都丸貴志

＜青木さん歓迎会＞

12月21日に入社した青木さんの歓迎会を1月15日に鍋屋さんで行いました。青木さんの新たな門出をお祝いすることができました。早く戦力になるように、皆さんも協力をお願いします。歓迎会の前には2年連続でカルタ大会を実施しました。白熱した試合で、工事部2チーム(前原さん・下山さん・青木さん)が優勝しました。おめでとうございます！



カルタ大会優勝者

＜協力会研修会＞

2月23日に協力会の研修会が行われ、43名の方が参加しました。研修会に先立って行われた販売促進活動全体会議では、今までの活動報告と今後の活動計画をチーム毎に発表していただきました。研修会ではソニー生命の生沼様に講師をしていただき、年金について話していただきました。普段なかなか聞くことができない内容で、ほとんどの方が真剣に耳を傾けていました。年金は受給開始年齢よりも先にもらうことが出来ますが、1ヶ月0.5%ずつ減額され、受給額はその後も増えることはありません。また私的年金は元本は保証されますが、有期なのに対して、国の年金は受給期間は無期ですが、元本の保証がありません。日本は諸外国よりも早く年金がもらえる、など役立つ内容でした。是非今後活かしていただきたいと思います。



講師の生沼様



研修会の様子

◎10年前～20年前の当時を思い出して

〈前原慎さん〉



1列目左から3番目が前原さん

中学時代は、卓球部に所属していたようですが、練習はほとんどやらなかったようです。それでも団体戦で秋～夏まで3連覇、ダブルスで高崎市3位、シングルスでも3位に入ったとのこと。高校でも卓球を続け、そこで全国中学校卓球大会に行った人がいて、練習の方法を学んだとのこと。3年時は文化祭で演劇を行い、主役を担ったようです。内容は報道番組の劇を行い、最後は強盗役がスタジオに乱入し、倒したみたいです。演劇は事前に審査があり、期日が間近だったため、声を録音し、ロパクでやったそうです。小学生時代は学級委員などに率先して行なったとのことですが、中学では人見知りになり、人前に出ることが嫌になったとのことでした。

〈宮本紘志さん〉



写真は大学1年生の時です。東洋史(中国の歴史)をよく勉強していたようです。サークルはバンドに所属し、ベースを弾いていたそうです。経験者の方ばかりだったので、色々教えてもらったとのこと。週に1回は飲みに行き、最初は苦手だった飲酒がいつの間にか好きになったようです。気性の激しい先輩がいて、機嫌が悪いと鉄拳が飛んで来たりして大変だったとのことですが、今では良い思い出に変わったみたいです。高島屋の什器搬入のアルバイトを行っており、そこでも気性の激しい社員がおり、心身ともに鍛えられたようです。仕事の段取りの仕方を考え、派遣社員に指導ができるまで成長したとのことでした。

〈建築大工技能士3級〉

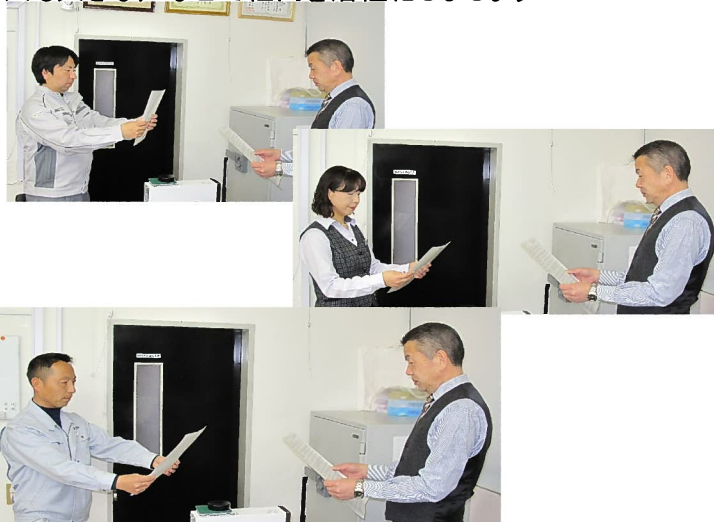
2月3日に実技、4日に学科の試験があり、津金さん・下山さん・瀬下さんが挑戦しました。実技は、材料に直接墨付けした後、桁・梁・束・棟桁及び垂木の加工組立てを行い、切り妻小屋組の一部を製作します。制限時間は3時間です。何とか3名とも時間内には終わりにすることができました。結果は3月中旬頃に出る予定です。



試験前最後の練習風景です

〈アイウィル研修〉

2月19日～21日に諏訪係長、田中さん、石田さんがアイウィルの研修に行ってきました。22日には20の誓いの報告(下記写真)があり、6ヶ月間の通信教育がスタートしました。この研修を通じて、一回り、二回り大きくなって欲しいと思います。また、3名に負けずに他の人も大きな声などで社内を活性化しましょう！



〈豆まき〉～飯野さん～

2月3日(節分)に年男の飯野さんが豆まきをしてくださいました。『福は内・福は内・鬼は外』 飯野家では代々この掛け声で豆まきを行うようです。神棚、玄関、室内と順番に大きな声で豆をまき、邪気を追い払って頂きました。

